

C o n t e n t s

PART 1 まずは押さえておきたい基本から 7

1	顕微鏡は臨床に何をもたらす？	8
2	顕微鏡の基本構造	10
	One Point [ワンポイント] 顕微鏡の固定方法のオプション	11
3	顕微鏡の心臓部・鏡体のしくみと構造	12
1	鏡体のしくみ	12
2	鏡体の構造	13
4	機種を選ぶときに覚えておきたいオプションいろいろ	14
1	バリオフォーカスレンズ	14
2	フットペダル	15
3	アングルローテーション	16
4	フォルダブルチューブ	17
5	ウルトラロー	17
6	アウトラインレティクル	18
7	光源	19
5	こだわって選びたい！ 治療の精度と効率をあげるインスツルメント	20
1	スツール	20
2	ミラー	22
3	マクラ	24

PART 2 “見える” 顕微鏡にするための設定・オプション 25

1	“見える” 顕微鏡にするための設定	26
1	視度を調整する	26
2	瞳孔間距離を合わせる	28
	One Point [ワンポイント] どうしても像が1つに見えないときは？	29
3	フリクションを調整する	30
	One Point [ワンポイント] 注意！ 緩んではいけないネジ，ツマミ	30
2	実際に使うその前に	32
1	レンズカバーを装着する	32
	One Point [ワンポイント] 見落としがちな患者の目線	33
2	ドレーピングをする	33
3	キャップを付けてノブを回しやすくする	35
4	フィルターを確認する	35

PART 3 利点だけでなく欠点も知っておこう 37

1	顕微鏡を使いこなすために欠点と克服法を知っておこう	38
1	顕微鏡を使いこなすために欠点と克服法を知っておこう	38
	One Point [ワンポイント] 斜めから見て確認！	39
	One Point [ワンポイント] 顕微鏡下で垂直的位置関係を把握するには	42
	One Point [ワンポイント] 顕微鏡下で深さの異なる場所を正確に削る練習方法	42

1	拡大視野に慣れよう	44
1	1 手に持った抜去歯を顕微鏡で観察しよう	44
2	2 顕微鏡下の作業域に慣れよう	45
3	3 倍率ツマミの操作に慣れよう	45
2	視野を動かしてみよう	46
1	1 観察対象が大きく動くことに目を慣らそう	46
2	2 視界全体が大きく動くことに慣れよう	47
3	フォーカス調整に慣れよう	48
1	1 倍率を変えたらフォーカスの調整が必要	48
2	2 フォーカスの調整方法	48
4	ピックアップリターンを練習しよう	50
	One Point [ワンポイント] 直線ではなく、円形の軌道を描くような動作を心がける	51
5	模型に触ってみよう	52
6	顕微鏡の素晴らしさを実感してみよう	53
	One Point [ワンポイント] 臨床で行う際の注意点	55
7	口腔内を観察してみよう	56
8	ミラーテクニックを使って視野を広げよう	58
9	ミラーテクニックを習得するために	60
1	1 下顎のミラーテクニックのトレーニング	60
	One Point [ワンポイント] 見たければ、見るな！	61
	One Point [ワンポイント] ハンドル付きのファイルを使おう	62
2	2 冷却水の飛沫によるミラーの曇りを避ける方法	62
	One Point [ワンポイント] 口腔内での器具のポジションがポイント	63
3	3 頬粘膜と舌の圧排	64
	One Point [ワンポイント] ミラーを置く位置で安定した視野を確保	65

1	“見える”ということとポジショニング	68
1	1 顕微鏡治療における“見える”ということとは	68
2	2 代表的なポジション	70
1	1 10時のポジション	70
2	2 8時のポジション	71
3	3 12時のポジション（上顎）	72
	One Point [ワンポイント] アシスタントの注意事項	72
4	4 12時のポジション（下顎）	73
	One Point [ワンポイント] ワンパターンが大切	73
3	3 理解しておくべき関連事項	74
1	1 歯に対するインスツルメントの方向とハンドピース装着の有無	74
2	2 手が安定することの重要性	75
3	3 ハンドピースの持ち方で“自由度”と“操作性”が変わる	75
4	4 患者の頭位の調整でポジショニングが楽になる	75
5	5 鏡像の反転	76
	One Point [ワンポイント] 長時間の治療には姿勢も大事！	76

4	治療部位, インストルメントの方向に応じたポジションの例	77
1	上顎右側第一大臼歯の支台歯形成	77
2	上顎左側第一大臼歯の抜歯	78
3	下顎右側第二大臼歯近心の2級窩洞形成	80
4	下顎右側第一大臼歯の手用ファイルを用いた歯内療法	80
5	下顎左側第一大臼歯近心根の外科的歯内療法	81
	One Point [ワンポイント] 水滴がつかないミラーを使うという手も	82

PART 6 顕微鏡をさらに活用しよう 83

1	顕微鏡はコミュニケーションにも使える	84
1	患者とのコミュニケーション	84
2	スタッフとのコミュニケーション	85
	One Point [ワンポイント] 患者へのプレゼンテーション	86
2	コミュニケーションのための機器	87
1	内蔵カメラ	87
2	外付けカメラ	88
3	記録装置	89
4	機材の配置	90
	One Point [ワンポイント] 使える映像を撮影するためのポイント	91
3	専用機を用いた患者へのプレゼンテーション	92

PART 7 顕微鏡歯科治療の可能性 95

1	根管内の破折器具の除去	96
2	見落としやすい蝕の診断	99
1	臼歯部隣接面の見落としやすい蝕	99
2	窩洞形成中に見落としやすい蝕	100
3	精度を求めたコンポジットレジン修復	101
4	わかりにくい破折の診断	102
5	隣在歯を傷つけない支台歯形成と印象採得	104
1	最後方臼歯の支台歯形成	104
2	歯肉溝内を見ながら印象材を流す	105
6	安全な抜歯	106
1	破折した根尖の抜歯	106
2	下顎管が近接した下顎埋伏智歯抜歯	107
7	精密さがダイレクトに反映するペリオドンタルマイクロサージェリー	108

Column [コラム]

■倍率と照度について	31
■視度調節は「効き目」から	36
■“顕微鏡酔い”を克服するトレーニング	47
■歯内療法でのポジショニング	82
■顕微鏡治療とプレゼンテーションはローリスク・ハイリターン	94